

慶應義塾大学理工学部同窓会 2022年度 総会・特別講演会

今年度の慶應連合三田会大会はハイブリッド開催になりました。理工学部同窓会は、日吉キャンパスにリアルに集まるのではなく、昨年同様に、特別講演会の動画を会員の皆さまにご視聴いただくことで総会とさせていただきます。

配信日は、**2022年10月16日(日)**です。なお、本動画のご視聴にあたり、大会券購入は必須ではありません。

理工学部同窓会ホームページでのご視聴はこちらから

<https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/sokai/2022/>

議 題

1. 2021年度事業報告・2021年度決算報告
2. 2022年度事業計画・2022年度予算案
3. 役員について
4. その他

2021年度事業報告(1)

■奨学金制度について

出願者数：68名

成績指数と作文内容および
経済状況を選考基準とし、
学生総合センター委員による
書類選考と面接によって、
採用者を決定しました。



2021年度慶應義塾大学指定寄付奨学金授与証交付式はオンライン開催
<https://www.students.keio.ac.jp/com/scholarships/2021zyuyoshiki.html>

2021年度事業報告(2)

■奨学金制度について

出願者数： 68名 （2年生→30名、3年生→24名、4年生→14名）

採用者数： 15名 （2年生→4名、3年生→8名、4年生→3名）

課題作文として「卒業後の未来像」（800字以内）を課しました。

全出願者の平均成績指数 → 3.14（1.69～3.85の幅あり）

採用者数の平均成績指数 → 3.43（昨年より0.19上昇）

■奨学金の財源について

採用された優秀な15名に給付される奨学金は、会員の皆様から頂いた「同窓会年会費」から成る同窓会予算〔837万円〕と、複数の篤志家から寄せられた「**使途指定寄付**」〔**63万円**〕を基に成立しています。

理工学部同窓会奨学金への「使途指定寄付」は、採用者の増員のための、非常に重要な資金源となっています。

2021年度事業報告(3)

■同窓会オリジナルグッズ活用について

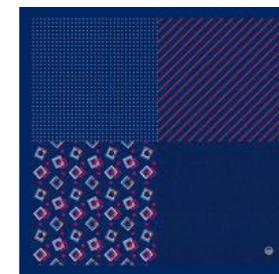
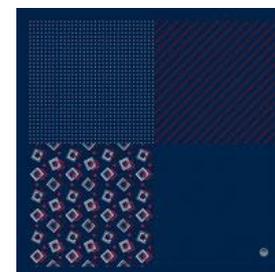
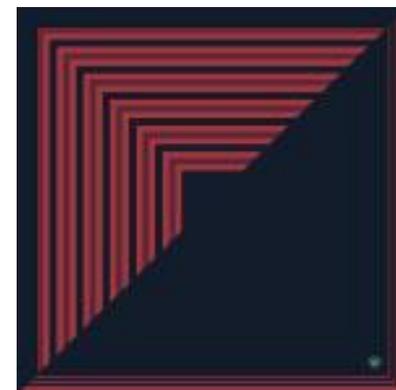
会員の要望により、帰属意識を高め、
会費収入を上げるための政策として

①ネクタイ②スカーフ

③プチスカーフを作製し、

2018年6月より販売を開始しました。

同窓会ウェブサイト、事務局窓口にて
販売を受け付けました。



2021年度決算報告(1)

■ 収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	予算差異(決算 - 予算)
事業活動収入	36,500,000	36,920,000	420,000
会費収入	36,500,000	36,920,000	420,000
寄付金収入	0	0	0
雑収入	640,000	621,124	▲ 18,876
受取利息	0	774	774
頒布品販売収入	20,000	10,870	▲ 9,130
その他	620,000	609,480	▲ 10,520
【収入合計】	37,140,000	37,541,124	401,124

2021年度決算報告(2)

■ 支出の部

科 目	予算額	決算額	予算差異(決算 - 予算)
事業活動支出	22,838,000	20,374,832	▲ 2,463,168
名簿関係費	7,400,000	6,636,630	▲ 763,370
会報関係費	4,450,000	3,717,710	▲ 732,290
奨学金事業	8,021,000	8,020,550	▲ 450
総会関係費	1,602,000	931,650	▲ 670,350
幹事会関係費	15,000	16,252	1,252
支部関係費	1,350,000	1,052,040	▲ 297,960
管理費支出	9,302,000	6,582,255	▲ 2,719,745
会費管理費	2,300,000	1,820,579	▲ 479,421
事務局関係費	5,445,000	4,761,676	▲ 683,324
予備費	1,557,000	0	▲ 1,557,000
奨学金事業積立支出	4,000,000	4,000,000	0
基本財産繰入支出	1,000,000	1,000,000	0
【支出合計】	37,140,000	28,225,141	▲ 8,914,859
当期収支差額	0	5,584,037	

2021年度決算報告(3)

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

科目	当年度 (令和4年3月31日現在)	前年度 (令和3年3月31日現在)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	67,819	175,335	▲ 107,516
普通預金	26,452,948	22,545,158	3,907,790
郵便振替	15,529,873	13,746,278	1,783,595
未収金	0	0	0
流動資産合計	42,050,640	36,466,771	5,583,869
運営維持基本預金	24,000,000	23,000,000	1,000,000
奨学金事業積立金預金	23,819,116	19,818,948	4,000,168
基本財産合計	47,819,116	42,818,948	5,000,168
(2)その他固定資産			
什器備品	2,210,385	2,210,385	0
その他固定資産合計	2,210,385	2,210,385	0
固定資産合計	50,029,501	45,029,333	5,000,168
資産合計	92,080,141	81,496,104	10,584,037
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	92,080,141	81,496,104	10,584,037
(うち基本財産への充当金)	(47,819,116)	(42,818,948)	▲ 5,000,168
正味財産合計	92,080,141	81,496,104	10,584,037
負債及び正味財産合計	92,080,141	81,496,104	10,584,037

2021年度決算報告(4)

慶應義塾大学理工学部同窓会

令和4年3月期

決算報告書

監事： 澤 孝一郎 

(澤 孝一郎)

監事： 大野 義夫 

(大野 義夫)

顧問税理士： 田辺 佑一 

(田辺 佑一)

会計幹事： 柿沼康弘・山本崇史

令和4年5月24日

2022年度事業計画(1)

- ① 理工学部同窓会報の発行（9月20日発行）
⇒電子化案は見送り、紙媒体にて郵送。
- ② 名簿ウェブシステムの運用（メーリングサービスによるネットワーキング）
- ③ 同窓会行事の開催
 - ・幹事会 ⇒新型コロナウイルス感染状況を踏まえ招集はせず書面決議
 - ・総会および特別講演会
⇒2021年度同様に、特別講演会の動画を会員の皆さまにご視聴いただくことで総会とさせていただきます。
- ④ 理工学部同窓会ウェブサイト運営 <https://www.dosokai.st.keio.ac.jp>
 - ・同窓会主催のイベント情報、同期会や学科・研究室主催イベントの開催案内、奨学金募集要項の掲載など
- ⑤ 年会費納入者限定・動画閲覧サービス
- ⑥ 「理工学部同窓会奨学金」による奨学金支給制度（12名募集のところ合計15名採用）
⇒同窓会奨学金への「用途指定寄付」2021年度分を活用し、2022年度採用者数を1名増員。
⇒「同窓会年会費」から成る同窓会予算を活用し、2022年度採用者数を2名増員。
- ⑦ 同窓会オリジナルグッズの販売
- ⑧ 役員の増員 現行体制に加え、これからの2年間で若い世代および女性の役員を増員し、新旧交代の準備を進めます。特に情報発信力のある方、同窓会活動にシンパシーをもって貢献してくれる方を増員し、世代交代に繋げていきます。



2022年度事業計画(2)

■ 年会費納入者限定・動画閲覧サービス

昨年度に引き続き、理工学部同窓会総会・特別講演の動画制作を行います。更に今年度は、矢上賞受賞者によるミニ講演動画も制作します。これらの動画は、2021年度に同窓会年会費を納入した会員を対象に、今年11月頃に期間限定で配信する予定です。

閲覧方法については、[同窓会ウェブサイト](#)にパスワード付きのご案内記事を掲載します。今年度の同窓会報(9月20日発行)を発送する際、会費納入者へのみ、ご案内記事のURLおよびパスワードを記載したご案内状を同封します。

■ 理工学部同窓会奨学金採用者の増員

2022年度の「理工学部同窓会奨学金」(1名につき60万円の給付型奨学金支給制度)は、従来「12名募集」としていましたが、採用者数について、「同窓会年会費」から成る同窓会予算を活用して**2名増員**し、同窓会奨学金への「使途指定寄付」2021年度分(計63万円)を活用して**1名増員**することにより、合計15名を採用することとします。

来年も採用者が増員できるよう、**理工学部同窓会奨学金への使途指定寄付**に、ご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

既存サービスについて(1)

■同窓会報の電子化は見送ります

2021年度より『理工学部報』がPDF化されましたが、同窓会が発行する『同窓会報』は、現行通り紙媒体にてご自宅あてに郵送します。

なお、同窓会ホームページまたは名簿ウェブシステムにて、PDF版を閲覧することも可能です。



- 使い方 Manual
- 利用規約 Policy of Use
- お問い合わせ Inquiry
- パスワード変更 Password
- プロフィール変更 Profile
- ログアウト Logout



メール転送サービス

同窓会会員向け専用アドレスの取得及び転送先(連絡先)メールアドレスの設定を行います。

MMMアドレスによる個人メール転送サービスは
2016年12月14日をもって完全停止いたしました



同窓会会報

過去の同窓会会報を閲覧することができます。



既存のサービスについて(2)

■理工学部同窓会名簿ウェブシステムについて

会員および塾員センターから頂いた「個人情報の取扱いがますます厳しくなっている現状において、アクセスさえすれば名簿を見ることができてしまうという当システムは、今の時代にそぐわないように思われる。また、個人情報に関する事故も発生しかねない」とのご指摘により、協議の結果、「**名簿閲覧サービス**」は、**2021年7月31日をもって終了しました**。但し、「**名簿情報提供サービス***」および「**宛名ラベル(有料)**」は、従来通り継続しています。

運用方法の見直しに伴い、ご自身の登録情報の確認は『**慶應オンライン**』をご利用下さい。

また、住所等変更や訃報のお知らせを頂く場合は『**塾員(卒業生)ホームページ**』より申請して下さい。

- ・ご自身の登録情報の確認 『慶應オンライン』

<https://www.jukuin.keio.ac.jp/kol/html/login/Login.html>

- ・住所等変更や訃報の連絡 『塾員(卒業生)ホームページ』

<http://www2.jukuin.keio.ac.jp/address/index.html>

* 名簿情報提供サービスについて

同期会・クラス会の開催など、理工学部同窓会の名簿情報提供を希望する場合は、『**会員名簿利用申請書**』を、同窓会あてにご提出下さい。お渡しできる名簿情報は、紙媒体あるいはPDFファイルのみです。

宛名ラベルの作成をご希望の場合は、1枚につき20円で承ります。但し、申請書記載の利用目的以外の使用、また営利を目的とした使い方は固く禁じます。

- ・ 同窓会あて『**会員名簿利用申請書**』

<https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/wp-content/uploads/2021/03/meibo-riyo.docx>

年会費納入のお願い

2022年度 年会費 4 千円納入のお願い

年会費は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1か年の会費となります。皆さまからの会費は、主に同窓会奨学金、同窓会報発行、理工学部同窓会ウェブサイト および名簿ウェブシステム 運営等の同窓会活動に充てさせていただきます。下記のいずれかの方法でご納入下さいますよう、お願い申し上げます。



納入方法について

<https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/info/kaihi/>

① 振込用紙による振込【2022年よりスマホ決裁を導入しました】

『同窓会報』同封の振込用紙をご利用の上、お近くのコンビニエンスストア・郵便局窓口・スマートフォンアプリにて、4千円をお振込み下さい。振込手数料は同窓会が負担します。

② 口座振替サービスによる引落

銀行、信用金庫、ゆうちょ等ご指定の口座から、毎年8月に年会費4千円が自動引落になります。

申込方法：同窓会報に同封されるハガキ形式の「預金口座振替依頼書」に必要事項を記入し、金融機関お届け印を捺印の上、ご投函下さい。登録後の口座変更や自動引落の解除も可能です。

③ ATM、ネットバンキングからの振込

必ず依頼人名義に塾員番号をご入力の上、次のいずれかの口座あてに4千円をお振込み下さい。振込手数料はご本人負担となります。
⇒依頼人名義が無記入の場合、どなたからのお振込みか確認できません。ご注意ください。

ゆうちょ銀行 (9900)
〇一九支店 (019)
当座預金 0047914
慶應義塾大学理工学部同窓会

あるいは

スルガ銀行 (0150)
横浜日吉支店 (214)
普通預金 434876
慶應義塾大学理工学部同窓会 代表 落合正行

■理工学部同窓会奨学金への「使途指定寄付」について

2018年度より「理工学部同窓会奨学金」への資金として、慶應義塾に対して直接寄付をすることが可能になりました。2019年度より「理工学部同窓会奨学金」への活用を開始しています。

【ご寄付は、少額でも構いません。使途指定寄付は、採用者数の増員のための非常に重要な資金源となります。】

2018年度は計600,000円、2019年度は計449,000円、2020年度は計980,000円、2021年度は計630,000円のご支援を頂き、4年連続で奨学生の増員が実現しました。

■寄付の方法 <https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/info/20220302/>

所定の寄付申込書にて「理工学部同窓会奨学金への使途指定寄付金」として、必要事項をご記入・ご押印の上、ご郵送下さい。



詳しいご案内(同窓会HP)

■税法上の優遇措置

卒業生が個人として「理工学部同窓会奨学金」として慶應義塾に直接寄付をした場合、確定申告で所定の手続きをすることにより、最大約40%の寄付金控除を受けることができます。

詳しくは理工学部学術研究支援課ホームページをご覧ください。

<http://www.recsat.keio.ac.jp/kenkyushikin/kifu.html>

ご寄付者塾員は、慶應義塾発行の機関誌『三田評論』へご芳名、使途並びに寄付金額の掲載が可能です。

2022年度予算案(1)

■ 収入の部

(単位:円)

科 目	2022年度予算案	2021年度予算額	2021年度決算額
事業活動収入	36,500,000	36,500,000	36,920,000
会費収入	36,500,000	36,500,000	36,920,000
寄付金収入	0	0	0
雑収入	640,000	640,000	621,124
受取利息	0	0	774
頒布品販売収入	20,000	20,000	10,870
連合三田会大会大会券販売収入	600,000	600,000	600,000
その他	20,000	20,000	9,480
奨学金事業積立金取崩収入	0	0	0
【収入合計】	37,140,000	37,140,000	37,541,124

2022年度予算案(2)

■ 支出の部

(単位:円)

科 目	2022年度予算案	2021年度予算額	2021年度決算額
事業活動支出	23,193,000	22,838,000	20,374,832
名簿関係費	7,400,000	7,400,000	6,636,630
会報関係費	4,450,000	4,450,000	3,717,710
奨学金事業	8,371,000	8,021,000	8,020,550
総会関係費	1,602,000	1,602,000	931,650
幹事会関係費	20,000	15,000	16,252
支部関係費	1,350,000	1,350,000	1,052,040
頒布品作成費	0	0	0
管理費支出	8,947,000	9,302,000	6,582,255
会費管理費	2,850,000	2,300,000	1,820,579
事務局関係費	5,011,000	5,445,000	4,761,676
予備費	1,086,000	1,557,000	0
奨学金事業積立支出	4,000,000	4,000,000	4,000,000
名簿システムサーバ-入替積立金支出	1,000,000	1,000,000	1,000,000
【支出合計】	37,140,000	37,140,000	28,225,141
当期収支差額	0	0	5,584,037

役員(新任・交代)について

■副会長(新任)

星野 広友 君 (C-38)	(株) 銀行研修社 代表取締役社長
前刀 禎明 君 (A-39)	(株) リアルディア
波多野 睦子 君 (E-41)	東京工業大学 工学院
江守 康昌 君 (C-43)	日華化学 (株)
岡 敦子 君 (A-44)	日本電信電話 (株)
野呂 洋子 君 (A-45)	銀座柳画廊
武田 健三 君 (M-45)	(株) 大崎コンピュータエンジニアリング
堀之内 英 君 (E-49)	AIテクノロジー (株)
間下 直晃 君 (J-58)	(株) ブイキューブ

■副会長(退任)

鈴木 讓治 君 (C-33) アズワン 株式会社

■名誉会長(学内) 交代

岡田 英史 君 (E-44) → 村上 俊之 君 (E-46)

■常任幹事(学内) 交代

矢向 高弘 君 (SD-47) → 高橋 正樹 君 (SD-58)

新・役員体制について

本幹事会后、以下の役員体制を予定。（赤字は新任者、敬称略）



Alumni Association
Science & Technology, KEIO UNIVERSITY

慶應義塾大学 理工学部同窓会

名誉会長
名誉顧問
最高顧問
会長
副会長

村上 俊之 (E-46)
北里 一郎 (C-13)
内田 勲 (E-18)
落合 正行 (A-32)
宮崎 吾郎 (M-23)
北城 恪太郎 (A-25)
中川 陽一郎 (M-28)
野村 雅行 (M-29)
数原 英一郎 (A-29)
尾崎 元規 (A-30)
渡邊 佳英 (I-30)
中村 吉伸 (A-30)
田中 常雅 (M-32)
星野 広友 (C-38)
前刀 禎明 (A-39)
佐藤 誠一 (C-40)
波多野 睦子 (E-41)
江守 康昌 (C-43)
岡 敦子 (A-44)
野呂 洋子 (A-45)
武田 健三 (M-45)

副会長

常任幹事
常任幹事(学内)

会計監事

五藤 信隆 (M-47)
堀之内 英 (E-49)
間下 直晃 (J-58)
朝倉 浩一 (C-43)
川崎 進 (E-26)
田中 敏幸 (I-40)
種村 秀紀 (S-40)
大橋 洋士 (B-47)
高尾 賢一 (C-48)
高田 眞吾 (J-48)
牛場 潤一 (I-59)
横森 剛 (M-56)
田邊 孝純 (E-58)
高橋 正樹 (SD-58)
山本 崇史 (K-60)
柿沼 康弘 (SD-60)
安藤 景太 (M-63)
松浦 峻 (A-63)
澤 孝一郎 (E-22)
大野 義夫 (A-26)

同窓会オリジナルグッズの紹介

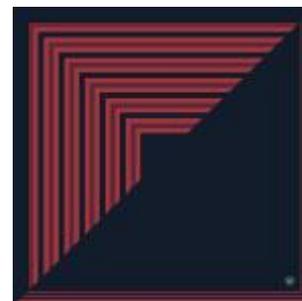
- ネクタイ ￥3,500(税込)

(日本製 8.5cm幅 長さ144cm)
以前販売していたものを再製作)



- スカーフ ￥4,000(税込)

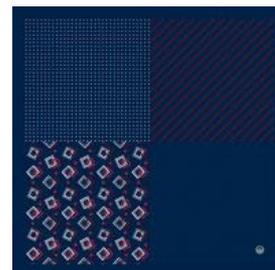
(イタリア製 65cm × 65cm)
女性会員向けに製作



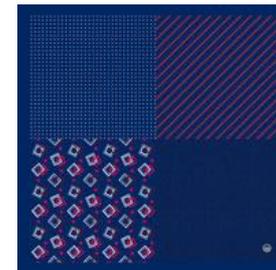
- プチスカーフ ￥2,500(税込)

(イタリア製 43cm × 43cm)
男女兼用

在庫わずか



(ネイビー)



(ブルー)

イベントのご案内(1)

■2022年慶應連合三田会大会

理工学部同窓会総会・特別講演会

⇒連合三田会大会サイトにて開催

日時:10月16日(日)

URL: <https://2022.rengomitakai.jp/>

講演:小池 康博(こいけ やすひろ)君

略歴:1977年慶應義塾大学工学部応用化学科卒業。1982年慶應義塾大学大学院博士課程修了。1989年～1990年米国ベル研究所訪問研究員。1997年～2020年慶應義塾大学理工学部 教授。1998年～プラスチック光ファイバー国際会議全体議長。2000～2011年科学技術振興機構(JST)ERATO小池フォトニクスポリマープロジェクト研究総括。2002年～2007年慶応工学会「ギガハウスタウンプロジェクト」プロジェクトリーダー。2003年～2004年東北大学客員教授。2007年～Honorary Doctorate of Eindhoven University of Technology。2009年～2018年Affiliate Professor, Materials Science & Engineering Department, University of Washington。2010年～2014年内閣府最先端研究開発支援プログラム(FIRST) 中心研究者。2010年～2020年慶應義塾評議員。2020年～慶應義塾大学教授。

専門:世界最速プラスチック光ファイバー、高精細ディスプレイ等をはじめとするフォトニクスポリマー

主な受賞:2001年第42回藤原賞、2003年高分子学会賞、2006年紫綬褒章、2015年Society for Information Display (SID)2015 Special Recognition Award、2019年度高分子学会 高分子科学功績賞、2021年度高分子学会フェロー

主な著書:

「プラスチック光ファイバー」共立出版

「高分子の光物性」共立出版

高分子学会編 高分子先端材料One point 1「フォトニクスポリマー」共立出版

高分子学会編 「基礎高分子科学」東京化学同人

「Fundamentals of Plastic Optical Fiber」Wiley-VCH

イベントのご案内(2)

■ 2022年度 矢上賞・矢上賞(起業支援)授賞式典ならびに講演会

日時: 10月22日(土) 14時~17時

場所: 矢上キャンパス 創想館 地下2階 マルチメディアルーム

* 開催方法は会場とオンラインでのハイフレックス形式の予定です。

当日は最新情報を確認のうえお出掛け下さい。

矢上賞受賞者一覧

受賞者	現職	卒年・学科等	受賞理由
富山 績 (とやま いさお)	ピーライフ・ジャパン・インク株式会社 代表取締役	1993年 理工・機械工学専攻修士課程 修了	使用済みプラスチック問題を解決する画期的な添加剤 (P-Life)の研究開発、実用化
中村 健一郎 (なかむら けんいちろう)	株式会社シャノン代表取締役社長 /株式会社ジクウ 代表取締役	2001年 理工・化学科 卒業	「サイエンス」の視点からマーケティングの再現性を 構築したマーケティングオートメーションによる社会の 先導
友岡 克彦 (ともおか かつひこ)	九州大学先導物質化学研究所教授	1983年 工学・応用化学科 卒業 1985年 工学・応用化学専攻修士課程 修了 1988年 理工・化学専攻博士課程 修了	有機化学の発展への顕著な貢献

矢上賞(起業支援)受賞者一覧

受賞者	現職	卒年・学科等	起業歴等
山中 直明 (やまなか なおあき)	慶應義塾大学理工学部情報工学科 教授	1981年 工学・計測工学科卒業 1983年 工学・計測工学専攻修士課程修了 1991年 理工学研究科 工学博士 学位取得	慶應の知財および技術をベースとしたスタートアップ を行い、企業や他大学と連携し2023年までの起業を 目指す
田脇 裕太 (たわき ゆうた)	慶應義塾大学理工学部 訪問研究員	2017年 理工・システムデザイン工学科卒業 2019年 理工・総合デザイン工学専攻修士課程修了 2022年 理工・総合デザイン工学専攻博士課程修了	株式会社AYUMI BIONICS 起業予定

イベントのご案内(3)

■第23回慶應科学技術展 KEIO TECHNO-MALL2022

日時:12月2日(金) 10:00~18:00(予定)

場所:東京国際フォーラム 地下2階 展示ホール(2)予定

*当日は最新情報を確認のうえお出掛け下さい。